

# 基地・渉外担当

## 1 全国基地協議会

基地の実態調査及び研究をするとともに、基地所在に伴う税収の欠陥に関し、その対策について協議し、国に対して実行運動（要望・陳情）を行った。

- ・ 防衛施設周辺整備全国協議会との合同役員会及び合同正副会長会議 5回
- ・ 実行運動 2回
- ・ 組織団体 233 都市町村

## 2 防衛施設周辺整備全国協議会

基地所在により生ずる損失の補償、障害の防止又は軽減に関する調査研究をするとともに、その対策について協議し、国に対して実行運動（要望・陳情）を行った。

会議、実行運動は、全国基地協議会と同一歩調をとり、合同で行った。

- ・ 組織団体 248 市町村

## 3 横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

平成8年11月11日に、東京都と横田基地周辺の5市1町は、基地に起因する問題の解決に向け連携・協議することを目的に連絡協議会を発足し、その対策について協議し、国及び米軍に対して要請行動を行った。

- ・ 要請行動 7回

## 4 横田基地周辺市町基地対策連絡会

基地の所在することによって起こる共通の諸問題を調査研究するとともに相互に協力し、その解決に向け、国及び米軍に対して要請行動を行った。

- ・ 要請行動 3回

## 5 基地対策関係要請等

横田基地の所在に係わる諸問題の解決並びに補助金及び交付金獲得のため、独自の要請行動・連絡調整を行った。

年月	要 請 行 動	連 絡 調 整
5月		北関東防衛局次長来庁
6月	・横田基地所属ヘリコプターの緊急着陸に伴う安全確保等の要請 (東京都と周辺市町連絡協議会)	
7月	・横田基地所属ヘリコプターからのペットボトル落下事故に関する要請 (東京都と周辺市町連絡協議会) ・横田基地所属C-130輸送機からのIFFアンテナ脱落事故に関する要請 (東京都と周辺市町連絡協議会)	北関東防衛局長来庁 北関東防衛局企画部長来庁

年月	要 請 行 動	連 絡 調 整
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>横田基地日米友好祭に関する要請 (市・東京都と周辺市町連絡協議会)</li> <li>防衛施設周辺対策事業に係る補助事業の採択等に関する要請 (周辺市町基地対策連絡会)</li> <li>横田基地所属の軍属による暴行傷害事件に関する要請 (市・東京都と周辺市町連絡協議会)</li> </ul>	横田基地第374空輸航空団副司令官来庁 北関東防衛局企画部長来庁 北関東防衛局次長来庁
9月		北関東防衛局企画部長来庁
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>横田基地対策に関する総合要請 (周辺市町基地対策連絡会)</li> <li>横田基地所属の軍人による交通事故の再発防止の要請 (市)</li> </ul>	北関東防衛局次長来庁
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>横田基地対策に関する総合要請 (周辺市町基地対策連絡会)</li> </ul>	
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>横田基地における正月三が日の飛行停止の要請 (東京都と周辺市町連絡協議会)</li> </ul>	北関東防衛局企画部長来庁
21年1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>横田基地内での火災事故に関する要請 (東京都と周辺市町連絡協議会)</li> </ul>	北関東防衛局長来庁
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>横田基地内での火災事故に関する要請 (市)</li> </ul>	横田基地第374空輸航空団司令官来庁 北関東防衛局企画部長来庁
3月		北関東防衛局長来庁 北関東防衛局企画部長来庁

## 6 基地対策

### (1) 平成20年度防衛省補助事業

#### ア 3条(障害防止の工事の助成)・8条(民生安定施設の助成)関係

事 案 名	事業費 (千円)	補助額 (千円)	補助率	事業概要
第一中学校防音機能 復旧(復機)事業	(169,948) 186,867	151,701	9/10	工 事 復温除1級 2,858 m <sup>2</sup>
3条関係計	平成20年度	186,867	151,701	
	前年度	144,218	111,828	
市道幹線 改良事業	(108,705) 117,469	70,759	7/10 (歩道分)	第一工区 431.4m
	(24,352) 25,740	17,047	6/10 (車道分)	第二工区 435.7m
防災行政無線施設改良事業	(120,873) 126,684	90,654	7.5/10	親局1局 子局50局 戸別受信機154台 文字表示盤4か所
8条関係計	平成20年度	269,893	178,460	
	前年度	1,705,679	383,608	
合 計	456,760	330,161		
前年度合計	1,849,897	495,436		

( )は補助対象事業費

イ 9条（特定防衛施設周辺整備調整交付金）関係 前年度繰越分

事業名	事業費 (千円)	調整交付金 (千円)	事業概要
起震車整備事業	(25,505) 25,635	25,000	1台 前年度繰越
トレーニング機器整備事業	15,908	13,256	25台 前年度繰越
前年度繰越合計	41,543	38,256	

ウ 9条（特定防衛施設周辺整備調整交付金）関係 平成20年度分

事業名	事業費 (千円)	調整交付金 (千円)	事業概要
福生保育園病後児保育室等整備事業	(44,577) 50,859	43,000	延床面積 753.72 m <sup>2</sup> 個別空調 62.85 m <sup>2</sup> (病後児保育室)
健康センター耐震補強等事業	(105,767) 110,567	82,804	延床面積 689.06 m <sup>2</sup> 耐震補強、内装改修
市道第16号線改良事業	25,803	25,500	用地取得(補償費含む。) 114.00 m <sup>2</sup>
	4,410	4,000	工事(休憩施設整備)
福生かに坂公園駐車場整備事業	117,110	117,000	用地取得 1,216.10 m <sup>2</sup>
	8,442	7,000	工事(駐車場整備等)
合計	317,191	279,304	
前年度合計	257,172	240,900	
繰越分を含む前年度合計	298,715	279,156	

( )は補助対象事業費

エ 再編交付金関係

再編交付金は、在日米軍の再編に伴い制定された「駐留軍等の再編の円滑な実施に関する特別措置法」に基づき、横田基地への航空自衛隊航空総隊司令部及びその関連部隊の移駐に伴い、平成19年度から10年間交付される。

平成19、20年度は、すべてを基金に積み立て、その一部を次の表の事業に充当した。

(単位：千円)

福生市再編交付金事業基金 (充当事業)	平成19年度積立		平成20年度積立		平成20年度 充当額	年度末残高
	交付金分	交付金分	利子分			
福祉交通網整備事業	29,318	56,958	89		19,000	67,365
妊婦健康診査の公費拡充事業	12,697	24,667	39		6,300	31,103
宿泊学習教室事業	5,902	11,466	15		3,500	13,883
市制40周年記念映画制作事業	4,000		10		3,000	1,010
特定健康診査等追加項目健診事業		45,346	6		10,200	35,152
合計	51,917	138,437	159		42,000	148,513

(2) 住宅防音工事の状況

ア 年度別工事戸数の推移

(単位：戸)

年度 (昭和・平成)		50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	元	2	3	4	
戸数		9	14	22	60	40	52	85	58	43	231	388	341	147	240	139	44	43	85	
内 訳	新規	一室	9	14	21	45	32	43	60	39	35	174	299	273	80	202	107	31	3	15
		二室	0	0	1	15	7	6	10	9	3	47	74	53	17	8	8	1	7	4
	小計	9	14	22	60	39	49	70	48	38	221	373	326	97	210	115	32	10	19	
	全室 (追加)					1	3	15	10	5	10	15	15	50	30	24	12	33	66	

年度 (平成)		5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	合計	
戸数		159	107	88	122	93	54	71	77	405	103	59	59	247	121	13	37	3,856	
内 訳 (一挙)	新規	一室	12	6	2	35	15	9	4	0	6	17	3	20	9	9	1	0	1,630
		二室	1	2	0	5	5	2	39	51	58	38	13	11	205	27	0	3	730
		三室								1	76	7	10	7	13	63	2	10	189
		四室								0	63	6	4	1	3	2	2	1	82
		五室								0	3	0	5	2	3	4	1	2	20
	小計	13	8	2	40	20	11	43	52	206	68	35	41	233	105	6	16	2,651	
追加	146	99	86	82	73	43	28	25	199	35	24	18	14	16	7	21	1,205		

平成12年度から80W以上区域(平成15年度からは75W区域でも)は一度で5室まで  
数値は北関東防衛局横田防衛事務所からの報告数値

イ 工事の内訳及び達成率

(単位：戸)

区分	対象戸数 (推計) (A)	新 規			達成率 (%) (B)/(A)	追 加			合 計 (B) + (C)
		平成19年度まで	平成20年度	小計 (B)		平成19年度迄	平成20年度	小計 (C)	
80W以上区域	964	904	6	910	94.4	598	9	607	1,517
75W区域	2,300	1,731	10	1,741	75.7	586	12	598	2,339
合 計	3,264	2,635	16	2,651	81.2	1,184	21	1,205	3,856

W = W E C P N L (加重等価継続感覚騒音レベル)

数値は北関東防衛局横田防衛事務所からの報告数値

## 7 八高線電車化促進期成同盟会

八高線の複線、電車化を促進し、沿線地域の発展及び関係住民の福祉の増進に寄与するため、東日本旅客鉄道株式会社及び関係機関に対して、早期複線、電車化の実現及びその他の要望を行った。

加入市町（9市8町）

八王子市 昭島市 福生市 瑞穂町 入間市 飯能市 日高市 毛呂山町  
越生町 ときがわ町 小川町 寄居町 美里町 本庄市 神川町 藤岡市  
高崎市

## 8 三鷹・立川間立体化複々線促進協議会

中央線及び青梅線の輸送力の増強によって地域社会の開発、住民の福祉向上に寄与するため、三鷹・立川間の立体化複々線並びに青梅線及び五日市線の都心への直通運転の促進について、東日本旅客鉄道株式会社及び関係省庁に対し、強く要望を行ってきた。

この結果、三鷹・立川駅間連続立体交差事業は、平成7年より事業が開始され、下り線は平成21年1月に高架化、上り線も平成22年度末の立体化に向け、高架橋工事が進められている。

加入市町村（20市3町1村）

立川市 青梅市 昭島市 国分寺市 国立市 福生市 八王子市 日野市 小平市  
東村山市 東大和市 武蔵村山市 府中市 小金井市 三鷹市 武蔵野市 西東京市  
調布市 羽村市 あきる野市 瑞穂町 日の出町 檜原村 奥多摩町

## 9 八高線八王子・高麗川間複線化促進協議会

複線化に向け、既に着手している拝島・箱根ヶ崎間の早期完成及びその他区間の複線化の早期実現を図るため、沿線自治体間の調整を行うとともに、東日本旅客鉄道株式会社及び関係機関に対し、要請行動を実施した。

なお、八王子・高麗川間については、平成8年3月に電車化され、更に拝島・箱根ヶ崎間については、複線化事業のため用地買収を行っている。

加入市町（6市1町）

八王子市 昭島市 福生市 瑞穂町 入間市 飯能市 日高市

## 10 JR五日市線複線化促進協議会

五日市線の複線化を促進するとともに、駅施設機能の拡充整備を図り、地域社会の開発・発展及び住民福祉の向上に寄与するための活動を行った。

加入市町村（3市1町1村）

昭島市 福生市 あきる野市 日の出町 檜原村